

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

| | |
|-------------------|--|
| 研究課題名 | 胃癌における分子標的薬（ラムシルマブ）の有効的な使用 |
| 研究責任者 (所属科名) | 檜原 淳 (外科) |
| 本研究の目的・意義 | ラムシルマブが2015年より臨床応用可能となり、本邦ガイドラインにおいてもセカンドラインの標準治療とされており、今回、当院における胃癌症例に対するラムシルマブの有効な使用法について検討しました。 |
| 調査方法・調査期間 | 2015年10月～2018年5月までの情報を調査対象とします。 後ろ向きコホート研究であり、2018年12月までを研究予定期間とします。 |
| 該当資料・データ | ★対象となる患者様 2015年1月～2018年5月までに安佐市民病院外科にて胃癌と診断されラムシルマブの投与をうけられた方。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 共同研究機関 | なし |
| 本研究の資金源 (利益相反) | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 |
| お問い合わせ先 | 電話 082-815-5211(代) 外科 部長 加納幹浩 |
| 備考 | |